

Sinead Kaiya

Executive Biography



SAPジャパン株式会社 常務執行役員 シュネード・カイヤ

シュネード・カイヤは、アジア太平洋・日本（APJ）地域におけるイノベーション部門の責任者であり、APJ 地域におけるイノベーション戦略や取組みの推進を統括しています。また SAP Labs Japan の開設に伴い、Managing Director に着任しました。シュネードは、デジタル変革の初期の段階にあるお客様の支援や、SAP が取り組むイノベーションの分野における戦略やその戦略の実行をリードしています。SAP の世界各地の研究開発部門と緊密な人的ネットワークを持つことから、APJ 地域との重要な橋渡し役を担っており、この地域のお客様のニーズに対応する要件が SAP 製品開発に取り組みられるよう尽力しています。

SAP の BusinessObjects 社買収に伴い 2007 年に SAP に入社。BusinessObjects 社では、カナダとフランスで研究開発部門を率いていました。その後 2011 年に前共同最高経営責任者 Jim Hagemann Snabe の戦略責任者としてドイツに転籍、2014 年にはニューヨークに異動し、SAP 最高経営責任者の Bill McDermott の戦略プロジェクトを率いました。

2015 年には世界経済フォーラム(WEF)に出向し、SAP を代表して WEF のデジタル変革を支援しました。2016 年に Product & Innovation 部門のグローバル COO に就任し、全世界の研究開発業務すべてにおける責任を担っていました。

2019 年 5 月にアジア太平洋・日本地域に移り、現在は東京を拠点にしています。日本語学で学士を持ち、日本で学び勤務した経験があります。

